

学年	Reading	Listening	Writing	Speaking	到達目標
3年	<p>○教科書本文の要点を正確に把握し、自分の意見と比較しながら、文章を批判的に読むことができる。</p> <p>○教科書の英文を120wpm以上で速読することができる。</p>	<p>○ある程度の長さで複数の話題が含まれた話や会話を聞いて、要点を把握しながら内容を理解できる。</p> <p>○天気予報や公共の場所でのアナウンスなど、日常生活での情報を聞き取って理解できる。</p>	<p>○効果的な事例を取り入れながら、自分の意見を論理的に整理し、複数の段落で120語程度の英文で書くことができる。</p>	<p>○日本の国内ニュースで取り上げられるような社会問題について、英語で議論できる。</p> <p>○日常生活において、自分の状況を説明したり用件を伝えたりすることができる。</p>	GTEC Grade 6
	<p>○ディベートの立論形式で英語で書かれた賛否両論を読んで、それぞれの議論の要点と根拠を概ね把握できる。</p>	<p>○ディベートで、ジャッジとして試合を聞いて、内容の要点を理解し、適切な根拠を示しながら、勝敗を判定できる。</p>	<p>○複数の議論について、その重要な争点に基づいて、議論の流れの要約を英語で書くことができる。</p>	<p>○ディベートの試合で、双方の議論の中で最も重要な点をとりあげ、その内容を要約できる。</p>	
	<p>○教科書の本文について、複数の段落間のつながりや文章全体の構成を理解できる。</p> <p>○教科書の英文を100wpm前後で速読することができる。</p>	<p>○10文程度の長さの分かりやすい展開の話や会話を聞いて、大筋なら内容を理解できる。</p> <p>○日常生活に関する話や簡単なアナウンス・道案内などを聞いて理解できる。</p>	<p>○自分の意見や感想を論理的に整理し、段落構成を意識して、70語程度の英文で書くことができる。</p>	<p>○なじみのある話題について、英語で議論できる。</p> <p>○日本の国内ニュースで取り上げられるような社会問題に関するスピーチを英語ですることができる。</p>	
<p>○ディベートの立論形式で英語で書かれた議論を読んで、筆者の意見の要点と根拠が把握できる。</p>	<p>○ディベートで、対戦相手の議論を聞いて、その意見と理由や根拠を概ね理解できる。</p>	<p>○自分の意見に対する反論について、適切な反論を書いたり、自分の意見を再構築したりすることができる。</p> <p>○ディベートの立論の形式で、自分の意見を説得力のある理由と根拠を示して、英語で書くことができる。</p>	<p>○ディベートで、相手の反論を受けて、自らの議論を再構築することができる。</p> <p>○ディベートで、相手の議論に対して、適切な理由と根拠を示して適確に反論できる。</p>		
<p>○教科書の本文を読んで、1つの段落内の要点や内容のつながりを理解できる。</p> <p>○教科書の英文を80wpm程度で速読することができる。</p>	<p>○日常生活に関する5文程度の長さの短い話や会話を聞いて、話し手の意図や内容の状況を理解できる。</p> <p>○ゆっくりまたはくり返して話されれば、簡単なアナウンスや道案内、関心のある話題について聞いて理解できる。</p>	<p>○自分のことについて、意見や感想を整理し、50語程度の英文で書くことができる。</p>	<p>○学校や身の回りに関する話題について英語でスピーチをし、質問に答えることができる。</p> <p>○身近なことについて、簡単なやりとりをして自分の意思を伝えることができる。</p>	GTEC Grade 4	
<p>○ディベートの立論形式で英語で書かれた議論を読んで、筆者の意見の概要が把握できる。</p>	<p>○ディベートで、対戦相手の議論を聞いて、チームメートと相談すれば、その意見と理由や根拠が把握できる。</p>	<p>○ディベートの立論の形式で、自分の意見を簡単な理由を示して英語で書くことができる。</p>	<p>○ディベートで、自分の意見を述べる際、なんらかの理由や根拠を追加することができる。</p> <p>○ディベートで、相手の議論に対する反論を意思表示することができる。</p>		